

様式3

全教科の指導方法課題分析と具体的な授業改善策

教科名 ( 音楽 )

	指導方法の課題分析	具体的な授業改善策	補充的・発展的な学習指導計画
第一学年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業中の態度が受動的である。</li> <li>・実技（笛）の能力などに少し差がある。</li> <li>・合唱の基礎</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教材を厳選すると共に成功体験を積み重ねていきたい。生徒自身の活動を多く取り入れる。</li> <li>・授業内では難しいので補習を行う。</li> <li>・発声を常に意識させ、能力に応じた課題によって伸ばしていきたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・昼休み、放課後を使って個人指導を行う。</li> </ul>
第二学年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・楽典の理解の定着に時間がかかる。</li> <li>・意欲に応じて様々な課題を与え、多角的に音楽表現の能力を伸ばしたい。</li> <li>・合唱の意欲は高い。発声を重視し、さらなる表現を得とくさせたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業内では難しいので補習を行う。と、同時に音楽の要素を常に意識させ、繰り返す必要がある。</li> <li>・プリントなどの活用により、視覚からもしっかり捉えられるようにする。</li> <li>・発声・腹式の徹底と曲の理解度をあげる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・昼休み、放課後を使って個人指導を行う。</li> </ul>
第三学年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基礎知識は高いが、それを表現に生かすことが十分ではない。</li> <li>・合唱の意欲は高い。発声を重視し、さらなる表現を得とくさせたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・成功体験を積み重ねながら、生徒主体の活動を多くし、音楽表現の楽しさを感じさせたい。</li> <li>・発声の重視と課題を選び、能力を伸ばしたい。</li> <li>・意欲のある生徒を中心に活発な授業展開を心掛ける。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・昼休み、放課後を使って個人指導を行う。</li> </ul>